

基盤部門と普及部門の連携強化に向けた取り組みについて
～農業改良普及センター試験ほ場・天野川頭首工 現地見学会の開催～

令和2年8月20日、上ノ国町にて、農業改良普及センター本所・農村振興課・農務課でブロッコリーと水稲（密播中苗）の試験ほ場と、天野川頭首工の見学会を行いました。

ブロッコリーの試験ほ場では慣行種のスターラウンドに代わる品種を発見するべく、初夏蒔き栽培におけるブロッコリー品種の特性を調査しているところで、実際に試験種の生育状況などを見せていただきました。また水稲の試験ほ場では、農作業の省力化の点から推進されている密播中苗栽培の取り組みを紹介していただきました。市販の農機具で対応可能なうえ収量や品質は同等とのことで、今後の面積拡大が期待されています。

天野川頭首工では施設の概要や運営について、管理主体である上ノ国土地改良区から説明がありました。頭首工は川をせき止めて水田へ農業用水を送るための施設であり、普段は立ち入りが禁止されている施設内で、設備の説明もしていただきました。

各現地では質疑応答もさかんに行われ、良い意見交換の場を作ることができました。以前は同じ農業という分野でありながら、別々に仕事をしていた基盤部門と普及部門でしたが、互いに知識を共有し、同じところを向いて取り組みを行っていくことを再確認し、解散となりました。



ブロッコリー 試験ほ場



水稲（密播中苗） 試験ほ場



天野川頭首工

